



## 市民総参加の「養父市一斉避難訓練」を実施

全国で異常気象等による災害が多発しています。養父市では毎年、市民が地域のつながりで大切な命を守るため、防災月間の9月第1日曜日に、各区を単位に一斉避難訓練を実施しています。各区では、地域の実情に合わせて様々な災害を想定した訓練が実施されます。当日、各区から市役所への避難状況報告通信訓練もあわせて行います。



消火訓練



搬送訓練

- 1 日時 2025年9月7日（日）午前10時～
- 2 場所 市内各区  
※取材いただける場合は、防災安全課（電話：079-662-2899）までお問い合わせください。
- 3 参加 市民（養父市区長会、自主防災組織、養父消防署、養父市消防団等）  
※統一日としている9月7日（日）以外の日に実施する区もあります。
- 4 訓練内容 区毎に、指定緊急避難場所等に避難する共通訓練と地域の実情や特性等に応じた災害を想定して訓練を実施します。訓練の開始には、「防災行政告知システム」と「緊急速報メール」により「訓練レベル4 避難指示」を発令します。  
なお、モデル地区は、高柳地区自治協議会（八鹿地域）・中央区（養父地域）・門野区（大屋地域）・三宅区（関宮地域）の4地区です。  
※モデル地区では、市からアルファ化米の配布、養父消防署や養父市消防団の指導による防火訓練等が行われます。  
※中央区（養父地域）のモデル地区訓練につきましては、午前7時から開始
- 5 その他
  - 当日、午前7時の時点で気象警報（大雨警報等）が発表されている場合等は、訓練を中止とし、中止の場合は、防災行政告知システムで周知します。
  - 当日、午後1時までには、各区から報告のあった男女別避難者数と世帯数を県の基準に基づいて記者発表します。

【2023年実績】実施区：158区中、143区 参加者：8,852人

※2024年度は、台風10号接近のため中止

### 【問合せ】

危機管理室 防災安全課 課長：津崎 宏行 担当者：大田垣 秀平  
電話：079-662-2899